

第44回臨床神経病理懇話会・第14回日本神経学会近畿地方会 タイムテーブル

第1日目：2016年11月19日（土）

		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
イノベーション 最先端医療 センター棟	1階基礎医学・大実習室		展示												
	1階マルチメディアホール				開 会 接 拶		一般演題Ⅰ					特別講演			
	4階 会議室ABC					ラン チ ョ ン セ ミ ナ ー 1									
銀杏会館 レストランミネルバ													懇親会		

第2日目：2016年11月20日（日）

		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
イノベーション 最先端医療 センター棟	1階基礎医学・大実習室		標本展示												
	4階 会議室ABC			一般演題Ⅱ		ラン チ ョ ン セ ミ ナ ー 2	一般演題Ⅲ	閉 会 接 拶							
	2階セミナー室A				世 話 人 会		近 畿 地 方 会								

◇発表データ受付(1日目：1階マルチメディアホール前 2日目：4階ホール)

発表時間は一演題につき10分、討論5分です。

発表は全てPCを使用した発表になります。PowerPointで編集して下さい。

保存ファイル名は筆頭者名で保存して下さい(例：大阪 銀杏 .pptx)

準備の都合上できるだけ初日の午前中にデータを受付へ提出して下さい。2日目にご発表の方もお早めの提出をお願い致します。発表の1時間前までには受付を済ませてください。受付にて、モニターによる出力確認を行ったうえで、データをコピーさせていただきます。

コピーされたデータは終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

Windowsの場合はUSBメモリーのメディアでお持ち下さい。CDは読み込めない可能性がありますので避けて下さい。

学会準備のPCのOSはWindows7です。パワーポイントのバージョンは2013です。動画のある方とMacintoshの場合は必ずご自身のPCをお持ち下さい。

PC本体をお持ち込みの場合はPC本体に外部出力(D-sub15ピン)が使用できることを必ずご確認ください。あわない形状の外部モニター出力端子の場合は、ご自身で変換アダプターをご用意下さい。電源アダプターをお忘れなくご用意下さい。

◇ 受付場所について

1 日目：1 階マルチメディアホール前

午前 8：30 より

2 日目：4 階ホール

午前 8：30 より

受付にてネームカードを配布します。各自でご記入のうえ、会場内では必ずご着用ください。

◇ 参加費について

臨床神経病理懇話会 参加費 医師：4,000 円

技術職：1,000 円

学生：無料

日本神経病理学会近畿地方会の参加費は今回無料です。

◇ プログラム抄録集について

当日受付にて一部 1,000 円で販売いたします。

◇ 日本神経学会専門医認定更新単位

当日受付にて専門単位更新手続きを行います。

◇ 昼食について

ランチョンセミナーでお弁当をご用意しておりますのでふるってご参加ください。

◇ クロークについて

受付へお申し出ください。貴重品のお預かりはできません。

◇ 呼び出しについて

会場内の呼び出しについては原則行えませんのでご了承ください。緊急の場合は受付にお申し出ください。会場進行係より適宜対応いたします。

◇ 携帯電話に対するお願い

会場内では電源を OFF にするかマナーモードに切り替え、通話は会場の外でお願いします。

◇ 禁煙のお願い

敷地内全面禁煙です。喫煙はご遠慮ください

◇ 世話人会について

臨床神経病理懇話会 世話人会

11 月 20 日(日) 11：05 ～ 11：35 会場：2 階セミナー室 A

日本神経病理学会近畿地方会 世話人会

11 月 20 日(日) 13：00～13：30 会場：2 階セミナー室 A

◇ 主なプログラム

11月19日(土)

特別講演 17:30 ~ 18:30

プリオン病における最新の知見

会場：1階マルチメディアホール

座長：望月秀樹(大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学)

演者：水澤英洋先生(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター)

ランチョンセミナー 1 12:00 ~ 13:00

パーキンソン病の病理：レビー小体が教えてくれたこと

会場：4階 会議室 ABC

座長：村山繁雄先生(東京都健康長寿医療センター神経内科・バイオリソースセンター・高齢者ブレインバンク(神経病理))

演者：若林孝一先生(弘前大学大学院医学研究科 脳神経病理学講座)

11月20日(日)

ランチョンセミナー 2 12:00 ~ 13:00

アルツハイマー病疾患修飾薬開発の課題

会場：4階 会議室 ABC

座長：葛原茂樹先生(鈴鹿医療科学大学 医療科学研究科)

演者：秋山治彦先生(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床研究部)

◇ 懇親会について

11月19日(土) 18:45 ~ 20:15

会場：大阪大学内 银杏会館 レストランミネルバ

会費：1,000円

懇親会は特別講演終了後行います。ふるってご参加ください。

〈プログラム〉

第1日目：2016年11月19日（土）

〈標本展示〉	8:30 ~ 17:30	(1階基礎医学・大実習室)
〈開会の辞〉	11:55 ~ 12:00	(4階会議室 ABC)
〈ランチョンセミナー 1〉	12:00 ~ 13:00	(4階会議室 ABC)
〈一般演題 I〉 (演題 1 ~ 14)	13:20 ~ 17:10	(1階マルチメディアホール)
〈特別講演〉	17:30 ~ 18:30	(1階マルチメディアホール)
〈懇親会〉	18:45 ~ 20:15	(銀杏会館 レストランミネルバ)

11:55 ~ 12:00 開会の辞

大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 望月秀樹

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 1

座長 村山繁雄先生 (東京都健康長寿医療センター 神経内科・バイオリソースセンター・高齢者ブレインバンク (神経病理))  
パーキンソン病の病理：レビー小体が教えてくれたこと  
弘前大学大学院医学研究科 脳神経病理学講座 若林孝一先生

一般演題 I (口演)

13:20 ~ 13:50 変性 1

座長 吉田眞理先生 (愛知医科大学 加齢医科学研究所神経病理)

1. 多系統萎縮症に Lewy body disease を合併したと考えられる 2 剖検例

○丹藤創(タンドウ ソウ)<sup>1</sup>, 渡部侑奈<sup>2</sup>, 大道卓摩<sup>3</sup>, 伊東 恭子<sup>1</sup>

- 1) 京都府立医科大学 分子病態病理学
- 2) 京都府立医科大学 人体病理学
- 3) 京都府立医科大学 神経内科

2. MIBG 心筋シンチグラフィで取り込み低下を認め孤発性パーキンソン病の臨床像を呈した脳内石灰化症の一部検例

○高梨雅史(タカナシ マサシ)<sup>1</sup>, 服部信孝<sup>2</sup>

- 1) 順天堂大学医学部越谷病院 神経内科
- 2) 順天堂大学医学部脳神経内科

13:50 ~ 14:20 変性 2

座長 山本 徹先生 (大阪府済生会中津病院 神経内科)

3. 進行性核上性麻痺の臨床画像病理学的検討

○金田大太(カネダ ダイタ)<sup>1,2</sup>, 仙石錬平<sup>1,2</sup>, 高田忠幸<sup>1</sup>, 中野雄太<sup>1</sup>, 石井賢二<sup>3</sup>, 徳丸阿耶<sup>4</sup>, 島田斉<sup>5</sup>,  
佐原成彦<sup>5</sup>, 藤ヶ崎純子<sup>1</sup>, 村山繁雄<sup>1,2</sup>

- 1) 東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク・神経病理学
- 2) 同神経内科
- 3) 同神経画像研究チーム
- 4) 同放射線診断科
- 5) 放射線医学総合研究所 脳疾患トランスレーショナル研究チーム

4. 顔面・頸部ジストニアと歩行のすくみ現象を主徴とした家族性が疑われる PSP の 1 剖検例

○宇佐美 恵子(ウサミ ケイコ)<sup>1</sup>, 井村仁美<sup>1</sup>, 赤塚和寛<sup>1</sup>, 富田稔<sup>1</sup>, 服部直樹<sup>1</sup>, 氏平伸子<sup>2</sup>,  
成田道彦<sup>2</sup>, 吉田眞理<sup>3</sup>

- 1) 豊田厚生病院 神経内科
- 2) 同 病理診断科
- 3) 愛知医科大学 加齢研究所

14:20 ~ 14:50 免疫 1

座長 藤村晴俊先生(国立病院機構刀根山病院 神経内科)

5. 早期より認知症がみられた再発性多発軟骨炎の一部検例  
○新畑豊(アラハタ ユタカ)<sup>1</sup>, 吉田眞理<sup>2</sup>, 岩崎靖<sup>2</sup>, 三室マヤ<sup>2</sup>  
1) 国立長寿医療研究センター 脳機能診療部 (神経内科)  
2) 愛知医科大学 加齢医学研究所 神経病理部門
6. クモ膜下出血が先行し、硬膜生検にて壊死や好中球浸潤を認めた特発性肥厚性硬膜炎の1例  
○坂下泰浩(サカシタ ヤスヒロ)<sup>1</sup>, 坂井健二<sup>1</sup>, 上出智也<sup>2</sup>, 毛利正直<sup>2</sup>, 山田正仁<sup>1</sup>  
1) 金沢大学大学院 脳老化・神経病態学(神経内科) 2) 金沢大学 脳神経外科学

14:50 ~ 15:20 免疫 2

座長 神田隆先生(山口大学医学部脳神経病態学講座 神経内科学)

7. 胚中心形成を伴う炎症細胞浸潤がみられた皮膚筋炎の62歳女性例  
○佐藤亮太(サトウ リョウタ)<sup>1,2</sup>, 竹下幸男<sup>2</sup>, 尾本雅俊<sup>2</sup>, 小笠原淳一<sup>2</sup>, 神田隆<sup>2</sup>  
1) 関門医療センター 神経内科 2) 山口大学大学院医学系研究科 神経内科学
8. 臨床診断「多発性筋炎疑い」の筋生検例  
○西村広健(ニシムラ ヒロタケ)<sup>1</sup>, 三上友香<sup>1</sup>, 澤近弘<sup>2</sup>, 守田吉孝<sup>2</sup>, 永井太士<sup>3</sup>, 定平吉都<sup>3</sup>  
1) 川崎医科大学 病理学1 2) 川崎医科大学 リウマチ・膠原病学  
3) 川崎医科大学 神経内科学

- Coffee Brake (20分) -

15:40 ~ 16:10 変性 3

座長 加藤信介先生(鳥取大学医学部 脳病態医科学分野)

9. Binucleated lower motor neuron を認めた筋萎縮性側索硬化症の1剖検例  
○坂井健二(サカイ ケンジ)<sup>1</sup>, 黒川幸子<sup>1,2</sup>, 石田千穂<sup>3</sup>, 柴田修太郎<sup>1</sup>, 高橋和也<sup>3</sup>, 山田正仁<sup>1</sup>  
1) 金沢大学大学院 脳老化・神経病態学(神経内科) 2) 東海大学医学部医学科  
3) 独立行政法人国立病院機構医王病院 神経内科
10. 錐体路変性が軽微であった認知症を伴う筋萎縮性側索硬化症の一部検例  
○佐木山裕史(サキヤマ ユウジ)<sup>1</sup>, 隅蔵大幸<sup>2,3</sup>, 衛藤昌樹<sup>1</sup>, 隅寿恵<sup>2</sup>, 山内周<sup>4</sup>, 中隆<sup>1</sup>, 望月秀樹<sup>2</sup>  
1) 市立東大阪医療センター 神経内科 2) 大阪大学医学部 神経内科  
3) 府立急性期・総合医療センター 神経内科 4) 市立東大阪医療センター 病理診断科

16:10 ~ 16:40 認知症 1

座長 寺田整司先生(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経病態学)

11. 70歳で認知症を発症、著明な側頭葉萎縮を示した76歳・女性  
○橋詰良夫(ハシズメ ヨシオ)<sup>1</sup>, 赤津裕康<sup>1</sup>, 小川倫弘<sup>1</sup>, 兼坂岳志<sup>1</sup>, 谷口知恵<sup>1</sup>, 園田尚子<sup>1</sup>  
1) 福祉村病院・神経病理研究所

12. 長期観察した純粋嗜銀顆粒性疾患の動的神経病理

○高田忠幸<sup>1</sup>, 中野雄太<sup>1</sup>, 金田大太<sup>1,2</sup>, 藤ヶ崎純子<sup>1</sup>, 金丸和富<sup>2</sup>, 村山繁雄<sup>1,2</sup>

1) 東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク 神経病理学 2) 同 神経内科

16:40 ~ 17:10 認知症 2

座長 山田正仁先生(金沢大学大学院医学系研究科神経病態学)

13. 家族性認知症の一部検例

○井上貴美子(イノウエ キミコ)<sup>1</sup>, 澤田秀幸<sup>2</sup>, 水田英二<sup>2</sup>, 藤村晴俊<sup>1</sup>

1) NHO 刀根山病院 神経内科 2) NHO 宇多野病院 神経内科

14. 高度のアミロイドβ沈着を認めた、非プラーク型硬膜移植後クロイツフェルト・ヤコブ病の30歳台女性例

○岩崎靖(イワサキ ヤスシ)<sup>1</sup>, 金今村一博<sup>2</sup>, 岩井克成<sup>3</sup>, 小林靖<sup>3</sup>, 三室マヤ<sup>1</sup>, 吉田眞理<sup>1</sup>

1) 愛知医科大学 加齢医科学研究所 2) 中津川市民病院 神経内科

3) 岡崎市民病院 神経内科

- Coffee Brake(20分) -

17:30 ~ 18:30 特別講演

座長 望月秀樹(大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)

プリオン病における最新の知見

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 水澤英洋先生

18:45 ~ 20:15 全体懇親会

銀杏会館 レストランミネルバ

第2日目: 2016年11月20日(日)

<標本展示>	8:30 ~ 14:30 (1階基礎医学・大実習室)
<一般演題Ⅱ>(演題15~20)	9:30 ~ 11:00 (4階会議室ABC)
<臨床神経病理懇話会 世話人会>	11:05 ~ 11:35 (2階セミナー室A)
<ランチョンセミナー 2>	12:00 ~ 13:00 (4階会議室ABC)
<日本神経病理学会近畿地方会 世話人会>	13:00 ~ 13:30 (2階セミナー室A)
<一般演題Ⅲ>(演題21~24)	13:30 ~ 14:30 (1階マルチメディアホール)
<閉会の辞>	14:30 ~ 14:35 (4階会議室ABC)

一般演題Ⅱ(口演)

9:30 ~ 10:00 変性 4

座長 伊東 恭子先生(京都府立医科大学大学院医学研究科分子病態病理学)

15. 両親に血族結婚を認めた多系統萎縮症の1例

○和泉唯信(イズミ ユイシン)<sup>1</sup>, 中野雄太<sup>2</sup>, 西田善彦<sup>3</sup>, 村山繁雄<sup>2</sup>, 瓦井俊孝<sup>1</sup>, 梶龍児<sup>1,2</sup>

1) 徳島大学神経内科 2) 東京都健康長寿医療センター神経病理

3) 伊月病院神経内科

16. 臨床像の異なる DRPLA 姉妹の剖検例

○湯浅浩之(ユアサ ヒロユキ)<sup>1</sup>, 服部学<sup>2</sup>, 打田昌夫<sup>3</sup>, 三室マヤ<sup>4</sup>, 岩崎靖<sup>4</sup>, 吉田眞理<sup>4</sup>

- 1) 公立陶生病院 神経内科      2) 大同病院 神経内科  
3) 打田内科クリニック      4) 愛知医科大学加齢医科学研究所

10:00 ~ 10:30 変性5

座長 伊東秀文先生(和歌山県立医科大学神経内科)

17. 中心前回の高度変性、錐体路変性を認めた進行性核上性麻痺の1剖検例

○岩瀬環(イワセ タマキ)<sup>1</sup>, 加藤寛之<sup>2</sup>, 吉田眞理<sup>3</sup>

- 1) 名古屋市厚生院神経内科      2) 名古屋市立大学実験病態病理学  
3) 愛知医科大学加齢医科学研究所

18. 胃腸症状の後に四肢呼吸筋麻痺のため4か月の経過で死亡し、SOD陽性封入体を認めSOD関連ALSが疑われた剖検例

○山口裕子(ヤマグチ ユウコ)<sup>1</sup>, 綾木孝<sup>1</sup>, 山下博史<sup>1</sup>, 漆谷真<sup>2</sup>, 高橋良輔<sup>1</sup>

- 1) 京都大学医学部神経内科      2) 滋賀医科大学医学部神経内科

10:30 ~ 11:00 変性6

座長 東靖人先生(姫路中央病院)

19. REM期睡眠行動異常症で発症し、約20年後パーキンソン症状が出現したレビー小体型認知症の一部剖検例

○石田千穂(イシダ チホ)<sup>1</sup>, 高橋和也<sup>1</sup>, 本崎裕子<sup>1</sup>, 赤木明生<sup>1</sup>, 尾崎太郎<sup>1</sup>, 清水愛<sup>1</sup>, 駒井清暢<sup>1</sup>,  
佐村木美晴<sup>2</sup>, 吉田光宏<sup>2</sup>, 小松潤史<sup>2</sup>, 山田正仁<sup>2</sup>

- 1) 国立病院機構医王病院神経内科      2) 金沢大学大学院脳老化・神経病態学(神経内科)

20. 辺縁系に多数のghost tangleを認めた、認知症を伴うパーキンソン病の一例

○清水幹人(シミズ ミキト)<sup>1,2</sup>, 隅蔵大幸<sup>1,2</sup>, 深田慶<sup>1</sup>, 隅寿恵<sup>2</sup>, 伏見博彰<sup>3</sup>, 狭間敬憲<sup>1</sup>, 望月秀樹<sup>2</sup>

- 1) 府立急性期・総合医療センター神経内科      2) 大阪大学医学部神経内科  
3) 府立急性期・総合医療センター病理科

11:05 ~ 11:35 臨床神経病理懇話会 世話人会(2階セミナー室A)

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー2

座長 葛原茂樹先生(鈴鹿医療科学大学 医療科学研究科)

アルツハイマー病疾患修飾薬開発の課題

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター臨床研究部 秋山治彦先生

13:00 ~ 13:30 日本神経病理学会近畿地方会 世話人会(2階セミナー室A)

一般演題 III(口演)

13:30 ~ 14:00 腫瘍

座長 氏平 伸子先生(JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床検査科・病理診断科)

21. 卵巣成熟奇形腫に見られた小脳、脳幹部様組織の神病理学的考察

○新宅雅幸(シntax マサユキ)<sup>1</sup>, 佐久間淑子<sup>2</sup>, 大林千穂<sup>3</sup>

- 1) 滋賀県立成人病センター 病理診断科    2) 兵庫県立がんセンター 病理診断科  
3) 奈良県立医科大学 病理診断学講座

22. 亜急性進行性の認知機能低下、びまん性白質病変を認め、病理解剖にて lymphomatosis cerebri と診断した症例

○井村仁美(イムラ ヒトミ)<sup>1</sup>, 赤塚和寛<sup>1</sup>, 宇佐美恵子<sup>1</sup>, 富田稔<sup>1</sup>, 服部直樹<sup>1</sup>, 氏平伸子<sup>2</sup>, 吉田眞理<sup>3</sup>

- 1) 豊田厚生病院 神経内科                    2) 豊田厚生病院 病理診断科  
3) 愛知医科大学 加齢医学研究所

14:00 ~ 14:30 脳炎、脳症

座長 新宅 雅幸先生(滋賀県立成人病センター 病理診断科)

23. 歩行障害と亜急性の認知機能障害で発症した播種性クリプトコッカス症の1例

○赤塚和寛(アカツカ カズヒロ)<sup>1</sup>, 宇佐美恵子<sup>1</sup>, 富田稔<sup>1</sup>, 服部直樹<sup>1</sup>, 氏平伸子<sup>2</sup>, 吉田眞理<sup>3</sup>

- 1) 豊田厚生病院 神経内科                    2) 同 病理診断科  
3) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

24. 急速に進行し死亡に至った MELAS の1症例

○山寺みさき(ヤマデラ ミサキ)<sup>1</sup>, 津川有理<sup>2</sup>, 横江勝<sup>3</sup>, 中道伊津子<sup>4</sup>, 森千晃<sup>1</sup>, 井上貴美子<sup>1</sup>,  
豊岡圭子<sup>1</sup>, 藤村晴俊<sup>1</sup>

- 1) 刀根山病院神経内科            2) 箕面市立病院 内科  
3) 同 神経内科                    4) 同 病理検査部

14:30 ~ 14:35 閉会の辞

大阪大学大学院医学系研究科 病態病理学 森井 英一